

事業名	エイズ対策費			財務コード	294802
細事業名	性感染症予防普及啓発事業費				
担当部課室	福祉保健 部	健康増進 課	感染症 担当 (内線)	3511	

調書番号	50
------	----

I 事業の概要

実施期間	始期 H7 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(直営)		
目的	だれ(何)を対象に 県民	その対象をどのような状態にして エイズに対する正しい知識の普及と知識の浸透	結果、何に結びつけるのか HIVの感染やまん延を予防
	内容 ・各保健所における研修会の開催 ・普及啓発用リーフレットの作成・配布 ・「世界エイズデー」キャンペーンの実施		

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31(R1)年度	R2年度
活動指標	講習会開催回数	目標	55	55	55	55	55	55
		実績(見込)	40	34	36	32	36	38
		達成率	72.7%	61.8%	65.5%	58.2%	65.5%	69.1%
		達成区分	c	c	c	c	c	c
成果指標	講習会受講者数	目標	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
		実績(見込)	6,490	4,855	5,289	4,534	5,228	5,000
		達成率	129.8%	97.1%	105.8%	90.7%	104.6%	100.0%
		達成区分	a	b	b	b	b	b
決算(予算) 単位:千円		1,915	2,114	1,708	1,419	1,551	1,868	1,829

III 事業の評価(平成30年度の業績評価)

活動指標	b	評価	回数は、異なる学校や学年、クラスに広く講習会を実施した指標となるが、学年単位で講習会を行うケースが増えてきており、活動量が不足しているとは評価しがたい
成果指標	b		毎年、講習会用リーフレットを5000部作成し、リーフレットを活用した講習会を中高生を対象に予定どおり実施しており、意図した成果をほぼあげている

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	エイズに対する正しい知識の普及啓発		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他		
その他	説明			
見直しの必要性	有	より効果的に普及啓発できるようリーフレットや講習会の内容について見直しは必要である。		

V 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	予算上は現行どおり。リーフレットや講習会の内容見直しを検討する。
----------	----	----------------------------------

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。